

たまねぎを作付けしてみませんか？

J A全農にいがたでは、「たまねぎ」を重点品目として位置付け、推進を行っています。令和2年度より本会がたまねぎ広域集出荷施設にて「乾燥・調製・選別・荷造り・出荷販売」を一手に担うことで生産者の労力軽減を図っています！！



◆たまねぎ概要

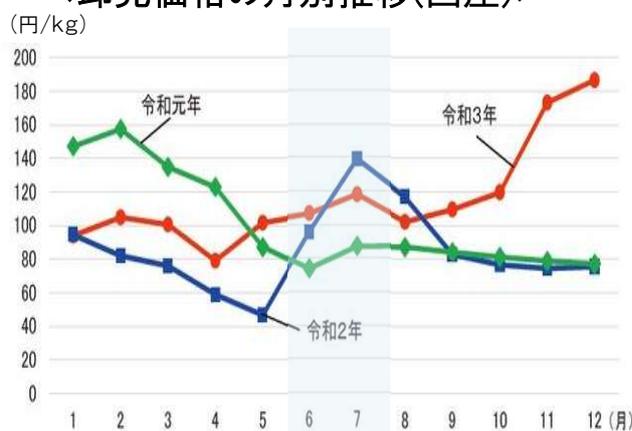
たまねぎは貯蔵できることから周年出回る野菜です。家庭での消費以外に中食や外食などの業務用利用が多い食材でもあり、欠かせない野菜の一つです。

＜1人当たり年間購入量の推移＞



資料：農畜産業振興機構「ベジ探」（原資料：総務省「家計調査年報」）

＜卸売価格の月別推移(国産)＞



資料：農畜産業振興機構「ベジ探」（原資料：東京都中央卸売市場「市場月報」）

◆栽培スケジュール

本県では北海道産の端境期(6～7月)での出荷がメインとなります。

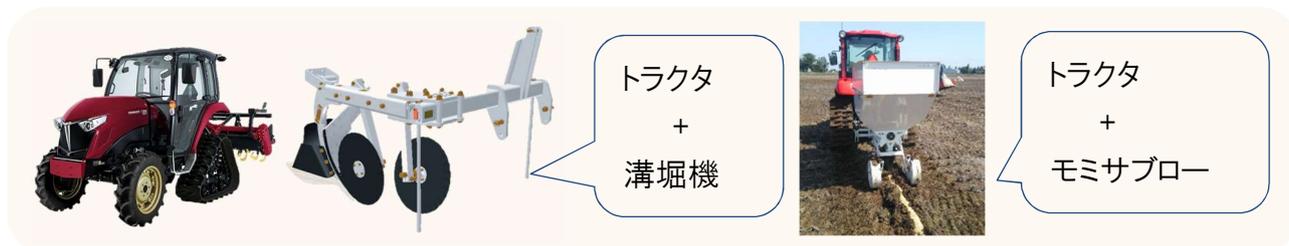
品目 (品種)	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
たまねぎ (7トン・材7-ス)	●●		▲	▲								■
	播種		定植									収穫

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。

◆栽培の注意点

○安定した収量をとるためには、排水対策が必須です。

※排水対策には本会貸出し機等の利用もできます！！ ↓



◆本会広域集出荷施設利用の場合の収支モデル(10a)

		No.	単位	反収5 t	備考	販売代金に占める比率		
			kg単価					
販売数量		1	kg	-	5,000			
販売数量(製品)		2	kg	-	4,400	製品率88% (令和3年度実績)		
費目	収入	販売代金	3	円	84.98	373,912	主に生食向け販売 (令和3年度単価)	-
		合計 A	4	"	84.98	373,912		-
	支出	流通経費	5	"	17.80	78,320	運賃、出荷資材、 手数料等	20.9%
		施設利用料	6	"	25.30	111,320		29.8%
		残留農薬検査費用	7	"	0.50	2,185		0.6%
	合計 B	8	"	43.59	191,825		51.3%	
収入-支出 C=A-B		9	"	41.38	182,087			
本精算		10	"	41.38	182,087			

※令和3年度実績に基づき算出(税込)。
 ※種苗費・肥料農薬費等の生産資材費を除く。
 ※JA手数料は別途。

◆助成措置等



- 県単価格安定対策事業に加入することにより、価格低落時に価格補填が受けられます！
- JAを通じて本会の担い手支援策や機械の貸出し事業を活用できます！

たまねぎ栽培に関心のある方は、お近くのJAまでご相談ください！

(園芸部 園芸振興課)

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。